

平成25年度施策評価シート(平成24年度実施事業)

作成主管課	市民活動課
	関係課
施策名	防犯
施策コード	4-2-3

総合計画後期基本計画の内容

政策体系	政策	第4章 自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕
	小政策	2 さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります
現況と課題	<p>本市の犯罪発生件数は減少傾向にありますが、近年の経済情勢の悪化などにより、身近な生活の場でも犯罪が発生しており、犯罪の多様化、巧妙化が進んでいます。今後安心・安全なまちづくりを進めるうえでは、防犯対策は重要な要素となります。</p> <p>本市ではこれまで、警察署の指導のもと防犯連絡員、防犯ボランティアを中心に家庭、地域、学校との連携のもと、犯罪防止に向けたパトロールの強化や地域における見守り隊など、地域ぐるみで防犯活動に取り組んできました。</p> <p>今後も、市民の防犯意識のさらなる高揚に努めるとともに、だれもが安心して暮らし続けることのできる安心・安全な社会の実現に向けて、市民と行政の協働による取り組みを支援しながら、自主的な防犯活動の普及を進めていく必要があります。</p>	
施策目標	<p>警察署、行政と防犯連絡員や防犯ボランティア団体などの防犯ボランティアとの連携を図り、地域の力を活用した防犯活動を推進します。また、防犯カメラなどの防犯施設の整備や市民の防犯意識の高揚を図り、だれもが安心して暮らせる犯罪の少ないまちづくりを目指します。</p>	

1 総合計画進行管理

市民からの意見・反応等	<p>行政区に対しての防犯灯助成金について、予算増額の意見をいただいている。</p> <p>電気料金の値上げにより区の負担が増加しており、維持管理に対して市の助成金要望がある。</p> <p>防犯ボランティア団体より活動に対しての助成金要望がある。</p>
-------------	--

(1) 目標指標1

市民実感性指標		H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
安心して暮らせると感じている市民の割合	市民実感性	58.180	47.680				
	加重平均値	2.633	2.482				
当施策を重要と感じている市民の割合	市民実感性						
	加重平均値		95.350				
			3.795				

(2) 目標指標2

数値指標		単位	H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
刑法犯罪発生件数	目標値	件		1,100	1,050	1,000	1,000	1,000以下
	実績値	件	1,020	1,031				
	達成度	%		106.69				
	ベンチマーク							
防犯自主活動組織数	目標値	団体		23	24	25	25	25
	実績値	団体	22	27				
	達成度	%		117.39				
	ベンチマーク							
防犯(講習会(開催回数)参加者数)	目標値	(回)人		(2)100人	(2)100人	(2)100人	(2)100人	(2)100人
	実績値	(回)人	(1)30人	(3)78人				
	達成度	%		78.00				
	ベンチマーク							
数値指標の考え方	目標値							
	実績値							
	達成度	%						
	ベンチマーク							

数値指標の考え方	<p>指標設定の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> 防犯については、犯罪発生件数が目安であり指標とした。 地域及び個人に対して、防犯意識向上としての目安であり指標とした。
数値指標の考え方	<p>目標値設定の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の犯罪は多様化巧妙化しており、今回の目標値を目指す。 高齢化社会に伴い、ボランティア組織の結成が難しいことから、今回の目標値を目指す。

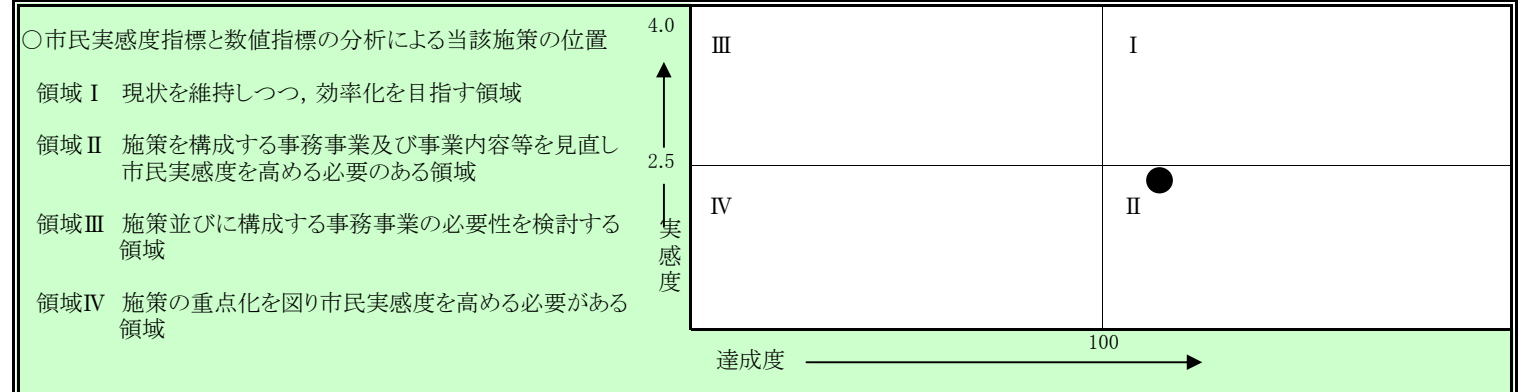
2 施策の成果向上に向けての市民と行政との役割分担をどう考えるか

市民の役割	<p>市民(地域・団体・事業所)が自助でやるべきこと。共助でやるべきこと。市と協働でやるべきこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> 防犯は、個人の防犯意識の向上が重要なので、外出する時には隣人への声かけを行う。 自主防犯組織を結成し、地域の防犯意識の向上を図る。 行政区として、防犯灯の維持管理を行う。
行政の役割	<p>市がやるべきこと。県がやるべきこと。国がやるべきこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> 警察署や防犯団体と連携した啓発活動や防犯団体に対し講習会を開催することで、市民の防犯意識の向上を図る。 駅前輪場を中心に防犯カメラを設置し、犯罪発生を抑止を図る。 防犯灯を設置し、通学路等の安全を確保する。

3 平成24年度の取組状況

取組状況等	<p>取組内容と成果、成果が得られた要因として考えられること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政区が実施する防犯灯の新設・交換工事に助成を189(435基)行った。 警察・防犯連絡員及び防犯ボランティア団体等と連携し防犯の啓発を8回行った。 個人が実施する防犯対策に助成を101件行った。 防犯連絡員及び防犯ボランティア団体を対象とした講習会を2回実施し、防犯意識の高揚を図った。 駅前輪場を中心に防犯カメラを6台設置し、犯罪発生を抑止を図った。
-------	---

4 施策の評価(現状分析)



達成度評価	<p>指標を分析した結果施策目標は達成されたのか</p> <ul style="list-style-type: none"> 数値目標については、各指標とも目標値に達したが、現在の犯罪は多様化・巧妙化しており、個人の防犯意識もまだまだ向上することが求められるため、今後も継続した啓発活動を行う必要がある。 防犯自主活動組織数については、目標値に達したが、地域の防犯向上としての役割が大きいことや、個人の防犯意識向上にも繋がっているため、今後も継続した組織の結成を推進する。 犯罪発生件数が減少したことは、行政・警察並びに防犯団体と連携した啓発活動が、ある程度の成果があつたと思われるため、今後も継続した活動が必要である。
-------	--

構成事務事業の適正性	<p>施策目標を達成するための手段(事務事業)の構成は妥当か</p> <ul style="list-style-type: none"> 犯罪の発生を抑止するための手段となっているため妥当である。
------------	--

残された課題	<p>平成25年度以降に残る課題、その要因として考えられること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人の防犯意識がまだまだ低いと考えられるため、効果的な啓発活動が必要と思われる。
--------	---

5 今後の方向性

取組方針	<p>平成26年度に向けた施策方針</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政・警察並びに防犯団体と連携した啓発活動を継続して行う。 個人の防犯意識向上を図るため、警察と連携を取り効果的なPRに努める。
------	---

シート3-1 施策構成事務事業貢献度評価

施策を構成する事務事業	事業内容	事務事業性質	成果			補助区分	事業費(千円)			貢献度評価		
			成果指標	単位	平成22年度		平成23年度	平成24年度	平成22年度		平成23年度	平成24年度
1	防犯啓発事業	政策的事業	住まいの防犯対策世帯	世帯	0	157	102	国県補助	5,759	9,905	9,249	1
2	犯罪被害者支援事務	政策的事業	補助金交付額	千円	15	15	15	市単	150	150	150	12
3	防犯施設整備事業	政策的事業	犯罪率(1千人当りの刑法犯認知件数) 1千人当りの刑法犯認知件数の順位	件/年 位	14 12	13 13	13 13	市単	26,486	16,850	16,684	2
4	防犯活動推進事業	政策的事業	犯罪率(1千人当りの刑法犯認知件数) 1千人当りの刑法犯認知件数の順位	件/年 位	14 12	13 13	13 13	市単	2,385	2,205	3,480	5
5	民間交番設置整備事業	建設・整備事業	犯罪率(1千人当りの刑法犯認知件数) 1千人当りの刑法犯認知件数の順位	件/年 位	14 12	13 13	13 13	—	—	—	—	1
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
事業費合計									34,780	29,110	29,563	

シート1 施策構成事務事業目的直結度評価

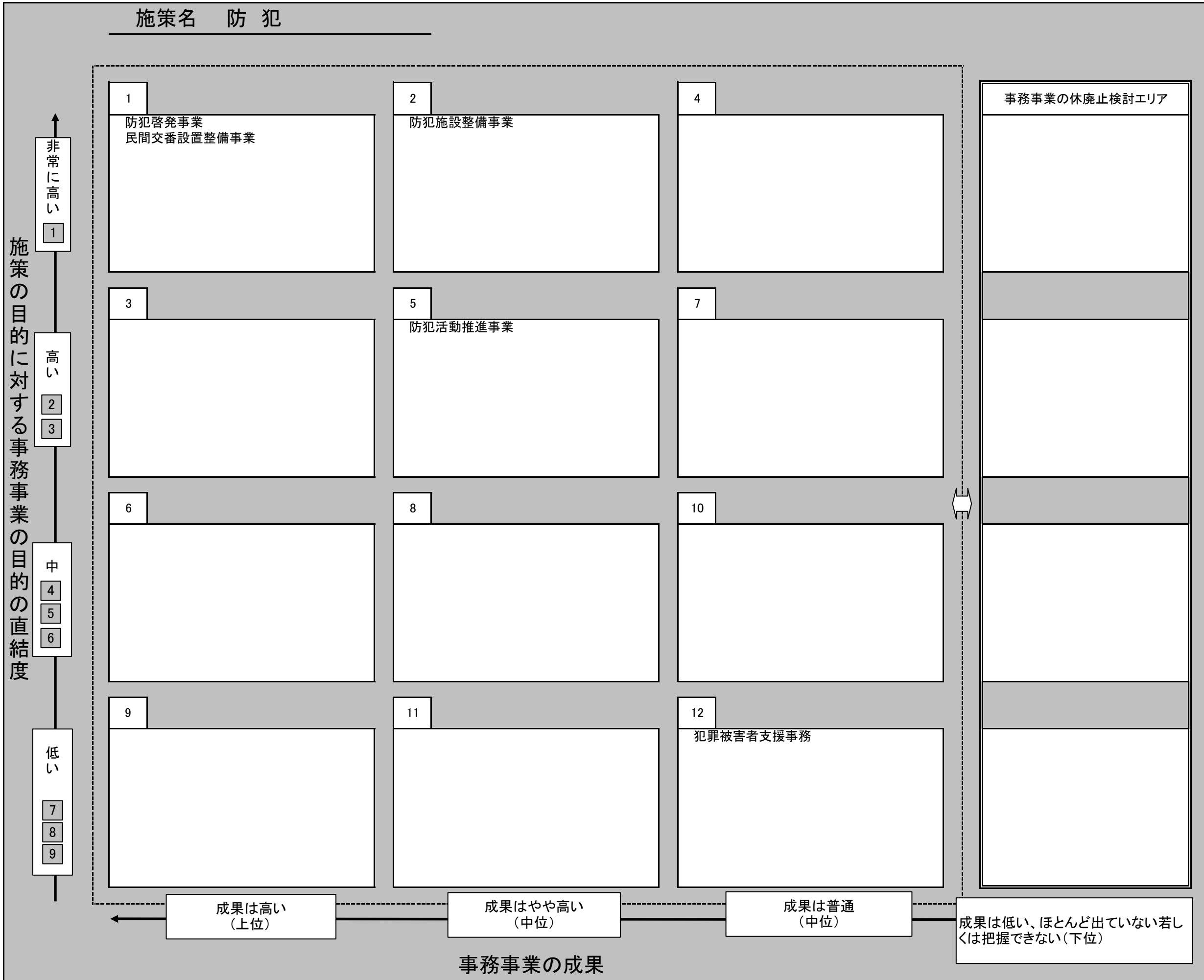
施策名 防 犯



法定受託事務(義務的事業に分類)

シート2施策構成事務事業貢献度評価

施策名 防犯



1
防犯啓発事業
民間交番設置整備事業

2
防犯施設整備事業

4

3

5
防犯活動推進事業

7

6

8

10

9

11

12
犯罪被害者支援事務